

**募集** **農業委員、農地利用最適化推進委員の推薦・応募を受け付けます！**

**町**と農業委員会では『農業委員会等に関する法律』に基づき、農業委員会の委員(以下「農業委員」)と、農業委員会が設置する農地利用最適化推進委員(以下「推進委員」)の推薦・応募を受け付けます。推薦・応募要項で詳しい内容を確認のうえ、所定の推薦書、または応募書を農林課へ提出してください。関係書類は、農林課で配布しているほか、町公式ホームページからも取得できます。

- ▶ **提出期限**  
10月12日(金)まで。郵送の場合は期日必着。

▶ **その他**  
推薦・応募に関する情報(住所は除く)は、町公式ホームページで公表されます。各委員は、被推薦者・応募者の中から選考され、任命または委嘱されます。なお、農業委員については、原則として認定農業者等が委員の過半数を占めることなどの法定要件があるほか、任命に当たっては町議会の同意が必要になります。

☎農林課(☎581・2121内線407)

各委員の概要		
	農業委員	推進委員
資格	農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができること	農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有すること
主な活動内容	農地の売買・貸借の許可や転用等の審議	農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進
定数	12人	8人 区域等は別表参照
任期	3年(平成31年4月1日～平成34年3月31日)	委嘱日～平成34年3月31日
報酬	町の規定に基づき支給	町の規定に基づき支給
任命・委嘱	町長が任命	農業委員会が委嘱

(別表) 推進委員の区域・人数		
区域名	左の区域に属する大字	人数
市街地・西部・桜沢	寄居、藤田、末野、金尾、風布、桜沢	各区域 2人
折原・鉢形	折原、立原、秋山、三品、西ノ入、鉢形、露梨子、三ヶ山、保田原、小園	
男衾	富田、赤浜、牟礼、今市、鷹巣、西古里	
用土	用土	

**お知らせ** (仮称)寄居PAスマートICの名称が決定しました！

**正式名称「寄居スマートインターチェンジ」**

**平**成29年12月に開催した第3回地区協議会で、原案を決定しました。その後、道路標識適正化委員会、東日本高速道路(株)、および(独)日本高速道路保有・債務返済機構に伝達し「寄居スマートインターチェンジ」と決定されました。なお、寄居スマートインターチェンジの供用予定時期につきましては、上り線側で用地取得が難航しているため、開通の見通しが立った時点で改めてお知らせします。

- ▶ **地区協議会とは**  
国のスマートIC制度実施要綱に基づき設置されるもので、市町、県、国、高速道路(株)、学識経験者等により構成されます。地区協議会では、スマートICおよび周辺道路の安全性や整備方法、管理・運営方法等を検討・調整するとともに、供用後も継続して、管理・運営方法等について定期的にフォローアップします。
- ▶ **道路標識適正化委員会とは**  
各都道府県に設置され、関係する道路管理者が参画し、標識等の表示内容等を検討する委員会。

☎建設課(☎581・2121内線232)

**お知らせ** 花園消防署寄居分署を建て替えます！

**花**園消防署寄居分署は、建設から52年が経過し、老朽化が進んでいることから、建て替えを行います。建設場所は、総合体育館・アタゴ記念館の西側になります。新しい消防分署は、地域の安全・安心を守る拠点として、一定以上の震度を感知すると自動で車両の出入り口を開放するシャッター、防火水槽や消火栓、太陽光発電設備や72時間以上連続で稼働する非常用自家発電設備などのライフライン機能を有した災害に強い消防分署となっています。併せて、消防隊員が訓練を行う施設も整備し、防災力のさらなる強化を図ります。



▶ **建築の概要**  
敷地面積/2,000.00㎡ 建築面積/603.71㎡  
延べ床面積/763.02㎡ 構造/鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)

☎自治防災課(☎581・2121内線372)

**お知らせ** 「寄居とろとろナス」が収穫期を迎えました！

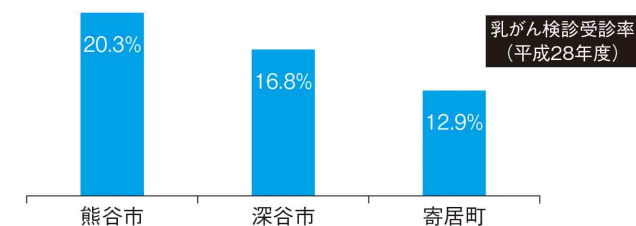
**寄**居とろとろナス研究会(竹澤國雄会長)では、昨年からは会員農家を増やし「寄居とろとろナス」の生産に取り組んでいます。寄居とろとろナスは青ナスの一種で、長卵型で大きいのが特徴です。加熱調理すると、果肉がとろけて、とても柔らかくなるのが名前の由縁です。町では、JAふかや、県と共に新たな特産品として産地化に向けた支援をしています。町内3カ所のJAふかや農産物直売所で販売していますので、収穫期を迎えた寄居とろとろナスをぜひ味わってみてください。



- ☎JAふかや
- 寄居農産物直売所(☎581・1896)
- 男衾農産物直売所(☎582・0909)
- 用土農産物直売センター(☎584・2110)

**健康** まだ間に合います！  
**health** 子宮頸がん・乳がん検診

**が**んと診断された際の5年後の生存率について、毎年がん検診を受けている人と自覚症状があつてから病院を受診した人を比較すると、毎年検診を受けている人の方が高いという調査結果が出ています。がんは早期発見がとても大切です。しかし、寄居町の子宮頸がんや乳がん検診の受診率は、近隣と比較して低い状況となっています。



町では、がんの早期発見・治療を目的に、一人でも多くの方にがん検診を受診していただくため、全額公費負担(自己負担なし)でがん検診を実施しています。予約はまだ間に合いますので、ぜひこの機会に検診を受けてください。詳細は、本誌5月号をご覧ください。

- ▶ **申し込み** / 深谷寄居医師会メディカルセンター(検診予約専用回線☎048・570・6111)
- ☎保健福祉総合センター(☎581・8500)

**お知らせ** ご活用ください！  
**info** 耐震診断・耐震改修に関する補助制度

**9**月1日は防災の日です。この機会に建築物の耐震性を確認してみませんか。過去の地震では『建築基準法』の耐震基準が改正された昭和56年以降の建築物に比べ、それ以前の建築物で大きな被害が多いことが報告されています。耐震についての補助制度等をご利用いただき、安全・安心な住まいづくりにお役立てください。

**埼玉県民間建築物耐震改修補助制度**  
県では、耐震診断、耐震補強設計および耐震改修の費用の一部を補助しています。

- ▶ **対象**  
昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築された建築物のうち、診療所や店舗、福祉施設などの多数の方が利用する建物で、一定規模以上の建築物や、災害時に救命活動や物資の輸送を行うための道路をふさぐ恐れがある建築物
- ▶ **その他**  
「木造住宅無料簡易耐震診断」や「民間建築物の耐震化融資制度」等の制度があります。町の制度と併せてご利用ください。
- ☎県建築安全課(☎048・830・5527)

**寄居町木造住宅耐震診断助成金**

- ▶ **対象**  
町内に住所を有し、対象住宅を所有および居住している方
- ▶ **対象となる建築物**  
町内にある木造住宅で、次の要件を満たすもの  
①昭和56年以前に建築された一戸建て住宅または併用住宅、②地上2階建て以下で、在来工法により建築された住宅
- ▶ **対象となる耐震診断**  
一級建築士・二級建築士・木造建築士が行う地震に対する耐力診断(一般診断)
- ▶ **助成額**  
耐震診断に要した費用の2分の1(限度額2万5000円)
- ▶ **申請方法**  
耐震診断を実施する前に所定の手続きが必要です。詳細はお問い合わせください。

☎都市計画課(☎581・2121内線243)